

庁議の概要

開催日 平成26年12月9日（火）

◎項目

- 1 12月定例県議会質問情報について【各部署等】
- 2 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

◎内容

- 1 12月定例県議会質問情報について【各部署等】

各部署等から、12月定例県議会の質問情報について説明を行った。

- 2 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

総務部が取りまとめた各部署等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部署による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○第3回ものづくり総合技術展のフォロー及びよろず支援拠点について

（産業振興センター）

11月20日（木）から22日（土）に開催した第3回ものづくり総合技術展の出展者へのヒアリングを進めており、成約件数などが概ね固まってきた。今年は外商製品商談会をはじめとする5つの商談会を行い、昨年、合計386であった商談件数が、今年は155増え、541となった。なお、県外企業の参加は昨年の23から今年は45、県内企業の参加は64から151となり、県外も県内も参加企業が増えた。

よろず支援拠点*について、国からは、1日6件、月にすると120件の相談を見込まれている。産業振興センター内に設置している高知県よろず支援拠点は、6月～9月の5ヶ月間で47都道府県位中18位と、人口や企業の割合からするとかなり高い数字になっている。四国経済産業局からも四国でトップクラスということで高い評価をいただいている。ただ、あくまで件数についてであり、中身の方を引き続き充実していくことが必要である。

※ 国が全国に設置する経営相談所

○予算編成と選挙後の対応について

（知事）

今後、予算編成過程を通じて、特に論点のある事項についてはしっかりと議論したい。産業振興計画や日本一の健康長寿県構想の改定、また、南海トラフ地震対策のバージョンアップなど、それぞれの予算と並行して進んでいく計画の改定作業と両にらみの形でそれぞれ協議させていただきたい。大型の案件が多いので、しっかり時間を取って、じっくりと説明をしていただきたい。

2点目として、選挙が終わると、結果にもよるが、いろんなものが一挙に動き出すことになると思う。東京事務所ともよく連携をとって情報収集し、動くべき時は迅速に動くということで対応しないといけないと思うので、よろしく願います。